

映文連 国際短編映像祭

JAAP INTERNATIONAL SHORT FILM FESTIVAL

映文連 アワード 2015

受賞作品上映会 in 札幌

日時 2016年2月20日(土)

第1部 10時～ ※開場は15分前

第2部 13時～ ※同上

会場 札幌プラザ2・5

〒060-0062 札幌市中央区南2条西5丁目18番地(狸小路5丁目)

TEL: 011-231-3388 FAX: 011-231-8268

入場料 前売券 一般 各600円(大学生500円/小・中・高校生300円)

当日券 一般 各800円(同上)

※前売り券は下記問い合わせ先で電話予約・購入(当日渡し)することができます

問い合わせ先 北海道映像記録株式会社

〒064-0808 札幌市中央区南8条西15丁目4番1号

TEL: 011-520-1101 FAX: 011-520-1103 E-mail: info@eizo-kiroku.co.jp



主催 公益社団法人 映像文化製作者連盟

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 17-18

映文連アワード2015

受賞作品上映会 in 札幌

■ 第1部 開演 10:00

10:00 部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】 HAYABUSA2 RETURN TO THE UNIVERSE (36分)

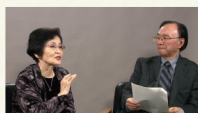


一時は実現不可能なところまで追いつめられた「はやぶさ2」ミッションだが、多くの応援する人たちの声により再び宇宙へ。エンジンや搭載される装置などをフルCG映像で描く。

製作：(有)ライブ
クライアント：HAYABUSA2 製作委員会

10:40 優秀企画賞

北へ注がれる視線 ～吉村昭と北海道～ (15分)



妻で作家の津村節子氏と元北海道立文学館副館長との対談をベースに、北海道との関わりから吉村昭氏の作家としての歩みと人物像を紐解く。吉村昭記念文学館（現在整備中）で公開予定。

製作：(株)毎日映画社
クライアント：荒川区

10:56 優秀作品賞 (準グランプリ)

小春日和 (40分)

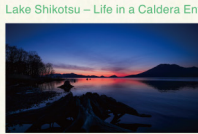


医師の兄が母の亡骸とともに岡山の実家に帰ると、家業の郵便局を継いだ弟が待ち受けていた。母親の通夜のために一堂に会した人々。その夜、不思議な出来事が起こる…。

製作：齋藤俊道 (ニューヨーク大学大学院映画学科)

11:45 優秀作品賞 (準グランプリ) / 優秀撮影賞

支笏湖 カルデラの大地 水と命の輝き (16分)



北海道・支笏湖は日本を代表するカルデラ湖。その雄大な自然を全編4Kで撮影、悠久の時の流れが創り出したカルデラの自然をダイナミックに描いた4K展示映像。

製作：(株)丹青社 / 北海道映像記録(株)
クライアント：環境省 北海道地方環境事務所

12:02 最優秀作品賞 (グランプリ)

芭蕉布 平良敏子のわざ (30分)



沖縄の風土と歴史の中で生まれ育まれてきた芭蕉布。糸芭蕉の栽培から始まって琉球衣装として完成するまでを94歳の人間国宝 平良敏子さんに寄り添い、その技を克明に記録した。

製作：(株)シネマ沖縄
クライアント：文化庁

■ 第2部 開演 13:00

13:00 優秀作品賞 (準グランプリ)

つなぐ。まもる。そして、つよくなる。NTT 東日本・NTT 西日本のユニバーサルサービス (22分)



誰もが安心して使える通信サービス、固定電話通信や公衆電話などのユニバーサルサービスを全国くまなく提供するNTT 東日本・NTT 西日本。その維持・保守への取り組みを紹介する。

製作：NTTラーニングシステムズ(株)
クライアント：東日本電信電話(株) / 西日本電信電話(株)

13:23 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

パンボン (Pang Pong) - 日立 (4分)



茨城県日立市では知らない人はいないという、日立製作所発祥のスポーツ「パンボン」。100年を経た今もおパンボンコートで繰り広げられる闘いの魅力をダイナミックに伝える。

製作：(株)Kプロビジョン
クライアント：(株)日立製作所

13:28 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

サイボウズ「大丈夫」篇 (2分47秒)



子どもが発熱という保育園からの知らせを受け、仕事を早退し迎えに行き、抱っこして帰る。仕事と育児をこなすママは大丈夫なのだろうか。働く女性の気持ちに寄り添った企業映像。

製作：(株)東北新社
クライアント：サイボウズ(株)

13:31 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

読売新聞ミニムービー「届けつつける」(13分)

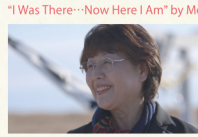


記者、カメラマン、デスク、新聞配達員など、読売新聞を日々つくり、届け続ける人々の仕事に密着し、活字には現れない姿をドキュメント。「届けつつける」ことへの想いを描いた。

製作：(株)東北新社
クライアント：読売新聞

13:45 部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

アドバイザーの記録 あの時私は…そして今 明治安田生命 震災復興 VIDEO (25分)



東日本大震災の時、東北3県のマイライフプランアドバイザー(営業職員)たちはどのように業務を遂行したか。震災発生から約3ヶ月半で安否確認を成し遂げた彼女たちの証言記録。

製作：(株)クレイ
クライアント：明治安田生命保険相互会社

14:25 審査員特別賞

BANANART ANIMATION (3分40秒)



皮の変色効果を利用して点描するバナナアニメーションに小学生100人が挑戦。バナナアートを通して、フィリピンと日本が国境を越えた絆を結ぶドキュメンタリー形式のCM。

製作：(株)電通(株)ヴァンクラフト / 右脳事件(株)
クライアント：(株)ユニフルティージャパン

14:30 優秀企画賞

新潟日報「おもしろしんぶん館 どきどき!しんぶんシアター」(12分)

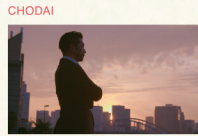


子どもたち向けに「新聞とは何か?」をプロジェクションマッピングを用いて、新潟日報のキャラクター「ニック」と女性MCがライブで掛け合いながら楽しく紹介していく映像コンテンツ。

製作：(株)電通テック
クライアント：新潟日報社

14:43 優秀企画賞

CHODAI 長大 (16分)



橋梁ほか社会基盤のコンサルティング企業である長大。インフラ建設の調査・計画、設計、維持管理の現場で働く若い女性や男性、ベテラン技術者などの人生物語で語るリクルート映像。

製作：(株)スリーイー・コーポレーション
クライアント：(株)長大

15:00 優秀企画賞

Wonder Stadium 2020+ (5分11秒)



「マルチカメラ」「マルチスクリーン」「快適シート」等の技術を紹介、パナソニックの新しいスタジアム・ソリューションを360度のスクリーン、5.1chの音響を利用してリアルに表現。

製作：(株)モニタージュ
クライアント：パナソニック(株)

15:06 経済産業大臣賞

Kawasaki Ninja H2 ティザームービー (23分)



ニューモデル「Ninja H2」の発表に向け順次公開した23本のティザームービー。視聴者の興味を2ヶ月間保ちつつ発表時に最も購入意欲が高まるよう、エクスペリエンスデザインを行った。

製作：(株)キャブスアンシエーション(株)ディーヴァ
クライアント：川崎重工業(株)

後援：文部科学省 経済産業省 札幌市 映像産業振興機構 日本映画テレビ技術協会

日本アド・コンテンツ制作社連盟 日本ポストプロダクション協会 日本映画撮影監督協会

日本映画テレビ照明協会 高度技術社会推進協会 毎日新聞社 日本経済新聞社 映像新聞社 ユニ通信社 (順不同)

助成：芸術文化振興基金



芸術文化振興基金助成事業